

### 家守り ホールディングス

# 点検契機に改修受注 「家守り」FC、募集開始

家守りホールディングス(東京都千代田区)は、5月から住宅の定期点検を手掛けるFC事業「家守りプロ」とその加盟店の募集を開始する。同社は全国4500棟の住宅のアフターメンテナンスとリフォームを行う企業。



岡田浩一社長

同事業は、同社と契約する工務店が建てた後の住宅の定期点検を、FC加盟店に送客するというもの。そこで発生するメンテナンスやリフォームを加盟店の受注として行うことができる。

「新築のパワービルダーが、顧客のアフターフォローに手が回らなくなっていることが、事業開始のきっかけです。住宅の維持管理が重要になっ

ている今、家を建ててまでは工務店が行い、点検やリフォームは我々に任せてもらいたい」と(岡田浩一社長)

また、同社が独自に取り扱う光触媒コーティング剤や外壁洗浄剤などのツールも、自社のリフォームアイテムとして使用できるので、リフォーム会社として提案の幅が広がるメリットがある。同社は今期、2万棟の

### Clubプレミアム 国産材

## 国産材の魅力を発信

### 木材メーカー12社でイベント

国産材の情報を発信する「Clubプレミアム国産材」(事務局/古川

ちいきの総合研究所・大阪府大阪市)は、「木の

ある暮らし展2009」を旅する日本の森と産

地」を開催。建材や家具などが展示さ

れ、古川大輔社長



る「Clubプレミアム国産材」(事務局/古川

ちいきの総合研究所・大阪府大阪市)は、「木の



古川大輔社長

点検契約と60社のFC加盟を目標にしている。加盟にかかる初期費用は、加盟金が70万円、点検ス

タツプ1人あたりの研修費用が30万円、月会費が1万円となっている。これに合わせて同社は

全国3カ所でセミナーを開催する。5月22日東京都、5月25日名古屋市、5月26日大阪市。

## 屋根用透湿防水シート規格制定

### 透湿ルーフィング協会

### 独自に透湿・耐久・くぎ止水性

透湿ルーフィング協会(東京都渋谷区)は先ごろ、屋根用透湿防水シートJIS規格の制定発表会を行った。

壁用の透湿防水シートの規格である「JISA 6111」を改定。透湿ルーフィングを屋根用透湿防水シートとして追加

した。透湿性や耐久性、くぎ止水性などで独自の規定内容を加えた。透湿ルーフィングは、通気性と防水性をもつ屋根下葺き材。湿気を含んだ空気を排出するため小屋裏結露を抑え、野地板が濡れても速やかに乾くため屋根の寿命を延ばす。



杉田賢造会長

「小冊子などツールも拡充。住宅の長寿命化に向け、透湿ルーフィングのシェア拡大に取り組みます」(杉田賢造会長)

同記念号では従来要望が多かった「実務者のための建築音響設計法」を特集。山下氏の監修を仰ぎ、音環境対策方法について分かりやすい構成と解説を加えた。建物の設計・施工技術者のガイドとしての活用を狙った。

活用例をPRした。また、木原木材店(兵庫県)は、杭、足場、鳥居やアスレチック遊具などに使用する丸棒木材を紹介。住宅建材以外での

古川ちいきの総合研究所の古川大輔社長は、「吉野杉などのブランド名に頼るのではなく、その産地に合った売り出し

方を模索すべき」とコメント。施工業者が住宅購入者と産地の地元住民との橋渡し役になるなど、何らかの付加価値が重要だと述べた。

▼ジュリエック  
ジュリエック(東京都港区)は4月1日付で役員取締役、執行役員的人事異動を行った。常務取締役で営業グループ統括兼中部・西日本担当の花上稔氏が専務取締役に昇格。執行役員であった坂田邦浩氏が上席執行役員。新任執行役員にグッドハウアー株式会社代表

### シンク向け 新たなデザイン



意識し選べる楽しさも

はシンプルでインワンタイプの「Lassie」と「ボ

より広いデザイン品として企画され、今までにないキツ女性らしさなどを、アタ女性切り替えるの

野原産業「100号」刊「実務者のための建築音響設計法」を特集  
建築資材メーカーの野原産業(東京都新宿区)はこのほど、同社が所属する床衝撃音研究会で「シリーズ建築の音環境入門100号記念号」を刊行した。  
同研究会は、信州大学名誉教授山下恭弘氏を座長とし、共同住宅のよりよい音環境研究のために建設関係6社で組織。施工技術者向けに小冊子をシリーズ刊行している。